

ルート案内中に

注意案内表示の案内(一部地域のみ)



■ 急なカーブに近づくとき*1

この先、カーブです。

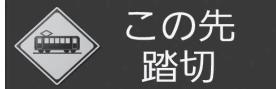
●カーブ案内の設定→P.42



■ 高速道路で注意の必要な合流地点に近づくとき*2

この先、**左から**の合流車両に注意してください。

●合流案内の設定→P.42



■ 踏切付近では*3

まもなく、踏切です。

●踏切案内の設定→P.42



■ ライト点灯が必要になったら*4

トンネルに入ったときや日没時に案内されます。

ライトの点灯を確認してください。

●ライト点灯案内の設定→P.42



この先、事故多発地点です。注意してください。

●事故多発地点案内の設定→P.42

*1 カーブの形状や走行する速度によっては、案内されない場合があります。

*2 一部の一般道でも案内される場合があります。

*3 ルート案内していないときは、踏切手前の道路の形状や走行する経路によっては、案内されない場合があります。

*4 距離の短いトンネルでは、案内されない場合があります。

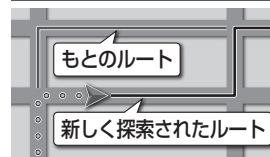
お知らせ

●複数の注意案内表示がある地点では、情報のいずれか1つが案内されます。

●割り込み表示のしかたを設定できます。(P.42)

音声案内の「太字の下線」部は、走行するルートによって案内が異なります。

ルートから外れたときの自動再探索



ルートを外れても、自動的に再探索します。

●自動再探索する/しないの設定→P.157

休憩メッセージ案内

長時間の運転中、音声で休憩を促します。

例：長時間運転している場合、

そろそろ休憩しませんか。

●休憩メッセージ案内の設定→P.156

次の交差点などの音声案内を聞く

ルート案内中に、**MAP**を押す

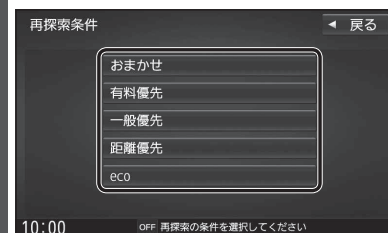
●次の分岐交差点などが案内されます。

もう一度ルートを探る

1 ランチャーメニュー(P.40)から**再探索**を選ぶ

●経由地がある場合は、次の経由地までのルートが再探索されます。

2 再探索条件を選ぶ



●選んだ条件で再探索します。

走行中の道路を誤って認識したとき(道路切換)

高速道路と一般道路が平行にあるときは、道路を取り違えることがあります。

(例えば、自車が高速道路を走行中なのに自車マークは一般道路を走行中と表示されている場合など)

このような場合に、地図のマッチングを手動で切り換えて、正しい位置に修正します。

ランチャーメニュー(P.40)から**道路切換**を選ぶ

●自車位置の道路(高速道路/一般道路)を切り換えて再探索されます。

●道路切換は、隣接して平行な道路を対象としています。